

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和5年 3月 1日

事業所名：LOVE IT

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令に従って適切な指導訓練スペースを確保しています。	・利用人数の制限がわからなかったのどちらともいえない。	保護者様への周知を行い、スペースに余裕を持った療育の提供に努めます。
	2 職員の適切な配置	法令に従って適切な職員の人員配置を行っています。そのうえで、より手厚い支援が行えるよう個別対応や集団対応ができるように定員を調整しています。	・専門性があるかどうかは普段見れず、あまりお話をできていないので分かりません。	引き続き利用定員に応じた職員配置をしていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	室内はバリアフリー化されています。お子様にわかりやすいコーナー化も行い設備整備に努めています。		引き続き適切な環境を設定していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃は毎日行い、利用のあとには教具や机、いすなどの消毒も行っています。		引き続き適切な環境を設定していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月、全体会議を行い意見交換を行い、情報共有を行うとともに、目標設定の見直し、より適切な支援について協議します。		引き続き、情報共有を怠らず、よりよい支援に向けた協議を続けていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、第三者による外部評価は行っていません。		必要に応じて、活用を検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月に一度、全体会議の後に研修を行っている。		より広い分野の研修を行い、知識・技術・接遇の研鑽向上を怠らず、日々の支援に真摯に取り組めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者様のご要望を聞き、職員でモニタリングを行い作成している。		引き続き、アセスメントを適切に行い、支援計画を作成しています。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の方のニーズやお子様の状況から集団を中心とするプログラムの中でも、個別に対応していく必要なども考慮しながら、計画を作成しています。		引き続き、モニタリング等でお子様にとって最も適した方法を模索しながら集団のプログラムの中においても、個々にあったプログラムが行えるように個別支援計画の作成・改定を行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	明確な目標設定と、達成までの時期の目安を具体的に記入し、記載しています。		引き続き、具体的な計画を立て保護者の方に説明・了承を得た上で実際の療育に取り組めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 t (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員全体で支援計画を把握し、日々の療育内容を定める際の参考にしています。	引き続き、それぞれのお子様に応じた支援内容を確認し療育に取り組みながら、当日の様子に柔軟に対応していきます。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	曜日ごとにプログラムを変え、さらに項目を細分化して実施している。	引き続き、職員全員に伝達する時間を設け、共通理解を深めていきます。	
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇中は、保護者の方の要望に応じて時間の変更などのご提案もしています。	利用人数に応じ、お子様に負担のかからない療育内容を取り入れています。	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	過去の日報等を見て、同じ内容ばかりにならないように気を付けている。	・曜日固定だと、プログラムも偏りがでてくる。 年度で変更はありますか？	今年度通り、固定にはなりますが内容は職員間で話し合いを行い、同じ内容にならないように工夫して行きます。お子様の状態や季節に応じた療育を実施しながら、活動の幅を広げていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝のミーティングで療育の内容や各自の役割の確認を行っています。		引き続き、職員間での連携を大切にしていきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後、毎日行っているわけではないが、振り返りや気付いた点などは共通理解できるように、職員全体で行っている。		引き続き、共通理解をしていき今後の療育に活かしていきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	個人単位では、体温など健康面の記載当日の様子や成長面、改善点などを個人の記録に記入しています。職員で、記録を確認して日々の支援の目標を決めて療育を行っています。		引き続き、職員全員が記録を振り返り、成長や目標などの把握を行っていきます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	支援計画の更新月には、お母さまの要望をお伺いし、職員で課題や目標の達成度の確認などを行い、総合的な支援計画の見直しを行っています。		現状を維持しながら、必要に応じてモニタリングの頻度を増やすことも検討していきます。	
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	相談支援員さんとの連携は取っているが相談支援会議の要請がなく、出席したことがありません。		今後、機会があれば積極的に相談支援会議への参加に努めます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児の通う保育所への訪問を行い連携を取っています。		今後、機会があれば園訪問や行事の見学などをさせていただければと思っています。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者からのご要望があれば情報共有を行うことができます。		就学に向けて、保護者様が安心していただけるように必要であれば情報共有させていただきたいと思います。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	神戸市の研修内容に応じて職員が参加しています。		引き続き、積極的に研修等に参加し、職員の質の向上に努めます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在、実施していません。		今後、機会があれば交流していきたいと思っています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の子どもが参加できるイベントを開催しています。	・今のところ不明です。	引き続き、地域の子ども達や地域との交流を図る機会を作っていきたいと思っています。
	保	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書の他、一日の流れや利用者負担の仕組みを書面にてご説明しています。	
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		目標や課題の相互確認を行い、改定時にはニーズをお伺いし、お子様の目標や課題が計画書に反映するように努めています。		引き続き、丁寧な説明を心がけ、目標や課題の共有に努めます。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		現在実施していません。		今後、保護者の方へ希望する研修等の実施を検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に、保護者様へ日々の様子をお伝えしたり、連絡帳の記載でのご連絡をさせていただいています。	・現在は、ほぼ通えていないため来年度から色々気づきを教えてもらえると幸いです。	引き続き、保護者の方との会話等から共通理解を深めていき、成長のお手伝いができるようにしていきたいと思います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	個別にご相談があった場合や、支援計画更新の懇談等でお時間を設けお話を聞き、ご家庭での様子や事業所での過ごし方に活かしていけるように努めています。		引き続き、日々の会話を大切にし、希望があれば相談対応等に努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		・コロナ渦であるがゆえ仕方なし。 ・親子イベントも嬉しいですが、親のみのイベントもあると嬉しいです。	今後、保護者の方への参加しやすい日程や時間等のニーズを聞き取り実施を検討します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	疑問点や質問等があればすぐに対応できるように努めております。		引き続き、日々の申し送りを大切にし、職員間の情報共有も徹底していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	意思疎通の難しい環境の場合は、園や相談支援員さんなどとの連絡を行い、相互に理解がしやすくなるように努めています。		引き続き、ご家庭や関係機関との連携を心がけていきたいと思っています。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、ニュースレターを発行し子ども達の様子や行事の予定などをお伝えしています。また、HPやインスタグラムでもプログラム内容などを発信しています。		HPの更新やインスタグラムでのプログラム内容などの発信を継続していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の記載された書類はガキ付きの書庫で厳重に管理しています。また、個人情報を含むデータをHP等に掲載する際は契約時に行った聞き取りに沿って行っています。		引き続き、徹底した個人情報の保護に努めます。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	発信のあったマニュアルについては、随時文書や研修などを通じ、情報共有されています。		今後も見直し等を行いながら情報共有もしていきたいと思っています。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	研修時に訓練を実施しています。		引き続き、お子様との避難訓練の他、職員での様々な場面での避難訓練の実施を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の職員研修を行っています。また、メディアでの虐待報道等について職員同士で話し合いを行っています。		引き続き、定期的な研修を行っていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に、保護者説明同意書をいただいているが、支援計画には記載されておりません。		今後も、契約時等に文書にてご説明を行っていきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に、書面で確認させていただいております。		食べ物の提供等はありませんが、事後の発生を未然に防ぐことに努めます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	随時、作成・共有されています。		ヒヤリハットの検討を行うことで、事故の防止、ヒヤリハット案件の軽減に努めます。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか		<ul style="list-style-type: none"> ・とても喜んで通わせていただいています。 ・帰ってからも、お友達や先生と体験した事を色々話してくれるようになりました。 ・「今日は〇〇ちゃんと〇〇して楽しかった」と伝えてくれます。 	
	2 保護者は事業所の支援に満足しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・もっと自宅から近い場所にあつたらいいのになと思います。 ・以前よりも衣服の着脱が意欲的になった。 ・ごっこ遊びを通してたくさん経験ができるのでとてもよかったです。 ・先生方がとても親しく迎えいれてくださり、信頼関係ができ、すぐに安心してお任せすることができました。 ・いつもとびきりの笑顔で子どもをお迎えくださり、暖かく見守りご指導いただきありがとうございます。 ・通う前と後では心のゆとりがとれるようになりました。 	